

課題名：大腿骨 DXA の三次元画像解析を用いた大腿骨頸部の皮質骨および海綿骨の検討

対象者：2008/5/1～2024/9/30 に JCHO 大阪病院（旧大阪厚生年金病院）腎臓内科の診療で骨密度検査を受けられた 20 歳以上の患者さん

目的：大腿骨頸部の皮質骨密度および海綿骨密度と他の検査データ等との関連を調べ、慢性腎臓病における骨病態の解明につながる知見を得る。また骨密度と予後との関連を調べる。

方法：診療録から抽出した過去のデータを収集して解析を行います。年齢、性別、処方内容等の基本情報や、血液検査、尿検査、画像検査等のデータを収集します。3 D-shaper（東洋メディック株式会社）を用いて、過去の大腿骨頸部の骨密度データから皮質骨、海綿骨を区別して骨量を解析して、他の臨床パラメーターや予後との関連を調べます。

研究責任者：JCHO 大阪病院 鈴木 朗

個人情報の扱い：本研究は既存の診療情報を利用した観察研究です。個人情報を削除した連結可能匿名化情報を研究に利用しますので、個人情報は保護されます。

研究参加の拒否：本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問い合わせ先：

〒553-0003

大阪市福島区福島 4-2-78

JCHO 大阪病院 腎臓内科 鈴木 朗

06-6441-5451